

■ タテホ化学工業(株)

(赤穂市加里屋字加藤 9 7 4 番地)



当社が立地する赤穂市の「赤穂」という地名は蓼（タデ）の赤い穂に由来します。「タテホ」という社名もこの「タデの穂」にちなんで名づけられました。

タテホ化学工業株式会社は、戦後まもなく西浜塩業組合の化成品部として苦汁（にがり）を利用した製品づくりを開始しました。昭和41年会社設立以来、当社は一貫して独自技術によるマグネシア製品の開発、製造を行ってまいりました。

主力製品の「電融マグネシア」「酸化マグネシウム」「マグネシア単結晶」を、家電・鉄鋼・窯業業界などの既存産業からハイテク産業に至るまで幅広い供給をしています。なかでも「マグネシア単結晶」を大型化・量産化できるのは当社だけで、世界的にも高い評価を受けております。

経営スローガンとして、「自然と共生し オンリーワン技術で世界をリードする開発型企業を目指す」を掲げ、海水成分を原料に資源循環型企業として地球環境にやさしい事業経営を行っております。平成14年3月には、ISO14001環境マネジメントシステムの認証を取得して環境管理体制を構築し、環境保全に対する積極的な活動を行っております。具体的には、産業廃棄物の削減、エネルギー使用量の削減などの取り組みをしています。又、県・市との環境保全協定の締結、工場周辺の清掃実施、地元の環境活動行事への参加を行い地域社会との交流・協調を推進し、全社あげて環境活動に取り組んでおります。

環境方針

基本理念

タテホ化学工業グループは、環境を経営の最重要課題のひとつと位置付け、継続的改善により、事業活動のあらゆる面で負となる環境影響の低減に取り組み、地球環境に配慮した製品の提供に努め、環境保全及び汚染の予防を推進し、人と自然が調和できる社会の実現に貢献する。

基本方針

当グループは、マグネシウム化合物及び関連製品の研究開発・製造・販売等の一貫した事業活動において、製品の製造から廃棄までの環境負荷が最小限になるように、環境汚染の予防、地球温暖化対策（気候変動の緩和策と適応策）、資源の有効利用、及び化学物質による人や環境への影響を減らすことに取り組む。また、社員一人ひとりの活動が地域及び地球規模の環境問題と深くかかわりがあることを認識し、業務に融合した環境活動を社内外で実施する。

1. 環境に関する情報開示に努め、ステークホルダーとの積極的なコミュニケーションを通して環境、安全、品質に考慮した製品を開発及び提供することで、より良い地球環境の実現を目指す。
2. 環境方針と実施計画及び成果を社員一人ひとりに周知し、それぞれの立場で環境問題を考え「環境クオリティ」の向上に努める。また一般にも広く公開する。
3. 地域社会、その他関連団体等の活動・行事への参加・支援を通して社会貢献の輪を広げる。
4. 環境関連の法規制並びに協定書の順守、更には自主的な取り組みにより、環境負荷の継続的改善に努める。
5. 環境方針達成のため、目的・目標を設定して実行するとともに定期的な見直しを行う。

2016年10月1日
タテホ化学工業株式会社